

平成28年度 川北中学校 学校内研究

1. 研究主題

『課題を発見し、主体的・協働的に学びに向かう生徒の育成』

～ 生き生きと学び合い、自らの学びと成長を実感できる授業づくりの確立 ～

2. 主題設定の理由

本校では、それまでの学び合いの学習を継続的に行いながらも、昨年度はさらに豊かな学びの要となる道徳の授業を通して、生徒の心の教育の充実に焦点を当て研究をすすめた。その成果として、道徳の授業に対する教職員の意識の向上、また生徒の道徳の授業における充実感につなげることができた。

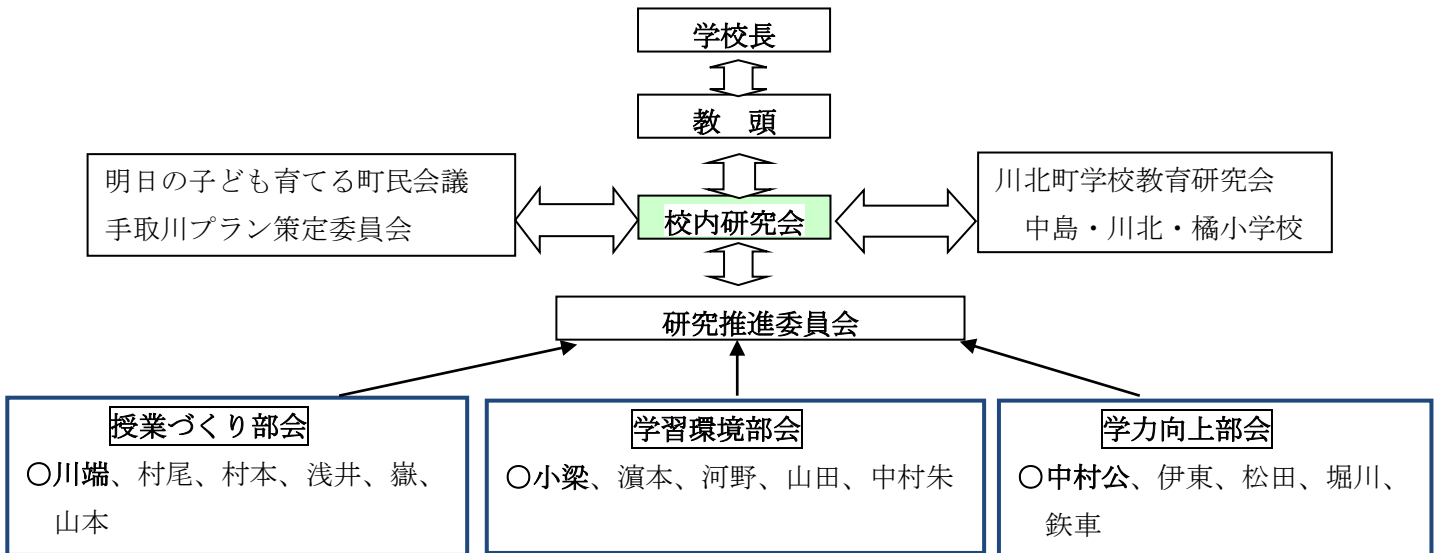
今年度は心の教育の要である道徳教育を継続しながら、さらに生徒一人ひとりの主体的・協働的な学びを土台とした「授業力」、「学力」、「学級力」の3つの力を全体の「学校力」につなげていくことを研究の柱に据えた。特に今年度は、学び合い活動を生徒の主体的・協働的な学びに効果的につなげるため、3つの重点項目を以下の

- ①課題、発問の工夫（**学ぶ意欲**）
- ②考えを広げ、深める（**学びの共有**）
- ③まとめ、振り返りの充実（**学びの実感**）

として、実践をすすめていく。

また、これまでの取り組み内容をより具体化し、学校全体で意思統一を図っていくことにした。

3. 研究体制



授業づくり部会・・・積極的な授業研究、授業力の向上、校内研修の充実、小中連携推進

学習環境部会・・・居心地の良い集団づくり、道徳教育と特別活動の継続した取り組み推進
掲示物の制作、整備

学力向上部会・・・朝学習・家庭学習の習慣・内容充実、家庭・地域との連携推進、読書活動、
キャリア教育の推進

4. 研究の構成図

<教育目標>

高い知性と豊かな情操を持ち、心身たくましく、創造的で自立した生徒を育てる。

研究主題

『課題を発見し、主体的・協働的に学びに向かう生徒の育成』

～ 生き生きと学び合い、自らの学びと成長を実感できる授業づくりの確立 ～

<目指す生徒像>

- ・自ら学ぶ意欲や主体的に学ぶ力を身につけた生徒
- ・未来への夢や目標を抱き、自らその実現に努めることができる生徒
- ・お互いの人権を尊重し合える生徒
- ・規範意識を持ち、基本的なルールを守る意志と実践力を身につけた生徒

主体的・協働的 学び

◎ 確かな授業力

- ①積極的な授業改善と向上
- ②話し合い活動、まとめの充実
- ③小中連携の一層の推進

【授業づくり部会】

◎ 確かな学力

- ①朝学習・家庭学習の習慣・内容充実
- ②家庭や地域と連携した取り組み
- ③読書活動、キャリア教育の推進

【学力向上部会】

- ①課題、発問の工夫 (学ぶ意欲)
- ②考えを広げ、深める (学びの共有)
- ③まとめ、振り返りの充実 (学びの実感)

かわきた授業スタイル

学びの指針12ヶ条+ 第2・4・6・8・10条

◎ 確かな学級力

- ①居心地の良い集団づくり・リーダーの育成
- ②学年・学校で統一した取り組み・指導体制
- ③道徳教育と特別活動の継続した取り組み

【学習環境部会】

学び合いの土台

5. 校内研究会

- 4月 当初 研究推進委員会①（研究内容、研究の方向性確認、年間計画の確認）
- 4月 当初 第1回校内研究会（研究主題、推進体制、研究計画の確認、個人研究テーマの提案）
- 4月 当初 第1回学級づくり学習会
- 4月20日 第2回校内研究会（道徳の授業づくり学習会）
- 4月27日 授業参観、全体会
- 5月9～13日 互見授業WEEK
- 5月16日 第3回校内研究会（指導案検討、学級力向上学習会）
- 6月 2日 指導主事要請訪問（研究授業①、授業整理会）
- 7月28日 第4回校内研究会（1学期の取り組みのまとめ、学習アンケートの分析、教科部会）
- 8月 8日 第5回校内研究会（QU アンケート、学力調査の分析、2学期に向けて）
第2回学級づくり学習会
- 9月15日 第6回校内研究会（指導案検討、人間関係づくり学習会）
- 10月 5日 生徒指導主事訪問（授業公開、事例検討会）
- 10月20日 指導主事計画訪問（研究授業②、公開授業、授業整理会）
- 11月7～11日 互見授業 WEEK
- 11月14日 第7回校内研究会：教科部会（前期の取り組みの分析とまとめ）
- 11月16日 学びの組織的事業実践発表会、公開授業、取り組み発表
- 1月23日 第8回校内研究会（各部会の反省と課題）
- 2月15日 第9回校内研究会（平成28年度の研究のまとめ、成果と課題の確認）
- 3月14日 第10回校内研究会（平成29年度の研究の方向）

6. 研究方法

- ① 互見授業 授業交流WEEK（5月、11月実施）

☆ チェック項目

- 課題、発問の工夫（学ぶ意欲） 考えを広げ、深める（学びの共有）
 まとめ、振り返りの充実（学びの実感）

- ② 校内研究会の充実

毎月の校内研究会では「学級力向上」「学力向上」「授業力向上」などのテーマのもと内容を各部会で精選し、内容の充実を図る。

- ③ 個人研究

教職員一人ひとりの個人テーマのもと、学校研究にそって授業改善をすすめる。